

松田美緒 & ビスコイット・グローボ

人と人、土地と土地をつなぐ、音楽の旅コンサート



歌手 松田美緒を中心に、ギタリスト
鬼怒無月、ベース/パーカッションの
佐野 篤、パーカッションのヤヒロ
トモヒロという日本屈指のミュージ
シャン4人にて結成されたユニット、
ビスコイット・グローボ
BISCOITO GLOBO

彼らの音楽にジャンルといった概念
は無用。ラテン圏の音楽を中心に、
ジャズファンク、アフリカン、ロック、日本の歌謡曲など、メンバー各自の個性が共鳴し混ざり合う。
誰もみたことのないような景色をみせてくれる唯一無二にしてハイブリッドなラテン・バンドです。

予定演奏曲

「日和下駄」

作詞・作曲/米山正夫

日本の国民的歌手、美空ひばりさん
がカラコロカラコロカラカラと
歌っていた曲。

「Las Golondrinas / つばめ」

アルゼンチンのfolkloreを代
表する名曲。「つばめ」は移民の比喩
として、貧しさや政治的な理由で、国
を出ていく移民たちを見送り、いつ
か戻ってこい、と力強く語りかける
メッセージが込められている。

「Romaria / 巡礼」

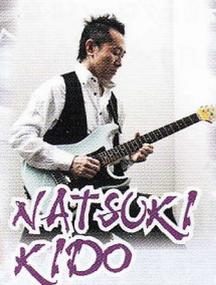
ブラジルの名曲、ホマリア。「幸せな
ど見たこともない私は心の安らぎを
求めに巡礼に行けと教えられました。
でも私は祈りの言葉さえ知りません。
だから、私の眼差しをあなたに向け
て祈ります。」

「Saiko / サイコウ！」

カーボ・ヴェルデで出会った最高な
歌、「サイコウ」は日本人の漁師さん
が現地に残した置き土産。60年代、
マグロの水揚げ基地だったサン・ヴ
ィンセンテ島で流行した曲。



MIO MATSUDA



NATSUKI KIDO



TOMOHIRO YAHIRO



ATSUSHI SANO

演奏は国際的に活躍中
の日本最強メンバー!

2012年 **6月2日土** 開演 19:00
(開場 18:30)

川西町フレンドリープラザ

一般.....2,500円(当日3,000円)
PLA's会員.....2,000円(当日2,500円)
高校生以下.....1,000円

全席自由

【チケットプレイガイド】

川西町フレンドリープラザ(郵送もいたします)
ライブスペースJam
音楽アズム館長井店/音楽アズム館米沢店/
音楽アズム館あかゆ

お問い合わせ/川西町フレンドリープラザ
〒999-0121 山形県東置賜郡川西町大字上小松1037-1
TEL(0238)46-3311(月曜休館)
FAX(0238)46-3313
<http://www.plaza-books.jp>

主催：川西町フレンドリープラザ

松田美緒&ビスコイト・グローボ

～人と人、土地と土地をつなぐ、「音楽の旅コンサート」～

♪演奏は、国際的に活躍中の日本最強メンバー!

2009年 松田美緒ユニットとして始動

2010年 関東圏で活動

2011年 活動範囲を拡大、バンド名を改め、初ツアーを企画する。

発声をインディアンから教わり、世界を飛び回る日本でも注目を浴びている歌手、松田美緒が、国際的に活躍中の精鋭メンバーと贈る音楽の旅。

出演：松田美緒vo・鬼怒無月g・佐野篤b,per・ヤヒロトモヒロper

日程：2012年6月2日(土) 川西町フレンドリープラザ 地球の音楽、丸かじり!

バンド名：松田美緒&ビスコイト・グローボ/Biscoito. Globo

2011年3月に名づける。リオを代表するお菓子の名前、海辺ではビールとこのちょっとえびせんチックなスナックを食べられています。ビスコイトはビスケット、グローボは地球。様々な国の歌をお届けします。

松田 美緒 Vo

Mio Matsuda

フアドの本場リスボンに単身留学、ヨーロッパ、南米で活動後帰国。

今、フアドを越え、言語、ジャンルをも超越した松田美緒。

ポルトガル語圏、スペイン語圏、日本の音楽をグローバルな

スケール感で平然と表現し続けている注目すべき歌手。

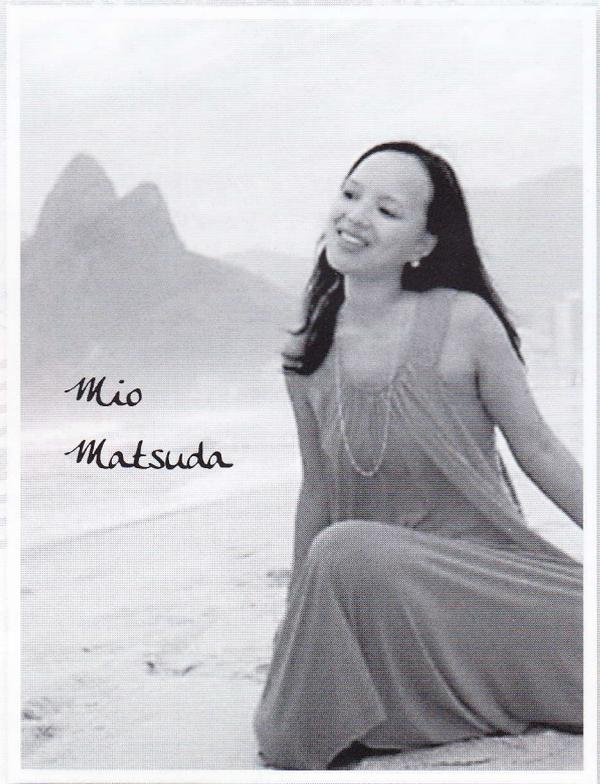
～人と人、土地と土地を繋ぎ、
人々の普遍的な感情を歌う～

2010年国際交流基金主催南米ツアー、南米帰国公演の日本代表歌手として抜擢される。<TRANS-CRIOLLA ～響き合う地平の向こうへ～>は、アルゼンチン、ウルグアイ、チリ、日本の各国とも満場の人で大きな話題をふりまいた。

【予定曲】

日和下駄(米山正夫)美空ひばりさんが歌っていた曲です。

つばめ、巡礼、真珠のモレナ、Saikoなど



ビスコイト・グローボ

Biscoito. Globo

鬼怒 無月 (ギター)

'64年神奈川県出身。'90年に自己のグループ、ボンデージフルーツ、勝井祐二とのデュオ「Pere-Furu」、壺井彰久との「ERA」、吉田達也の「是巨人」、カルメンマキの「サラマンドラ」、更に灰野敬二、常味裕司とのコラボレーション、ギターソロ等日々自己のギタースタイルを進化させ続ける異才ギタリスト。

佐野 篤 (ベース、パーカッション)

一般的にはベーシストとして知られる。他数多くの楽器を演奏する。主に作詞作曲を得意とし、その旋律は情景的であり、そのリズムは立体的に構成される。アフリカ修行後、長年にわたり、バンド【KING】主宰。多くのミュージシャンからリズムに関しても大きな信頼を得ている。

ヤヒロトモヒロ (パーカッション)

少年時代をカナリア諸島で過ごした異色の打楽器奏者。山下洋輔、久石譲、さだまさし、等の公演やツアーに参加。「武満徹メモリアルコンサート」では、渡辺香津美、coba、鈴木大介と共にケネディーセンター、NYカーネギーホール等に招かれる。ドス・オリエンタレス、ガイアクアトロ等、多岐にわたり国内外で活躍中。